

【防災情報】湯沢河川国道事務所（河川）防災情報（終報）

7月29日からの降雨の影響により、湯沢河川国道事務所では、7月30日11時00分から洪水災害対策の体制をとっておりましたが、22時30分現在、玉川の長野水位観測所、雄物川の神宮寺水位観測所は水防団待機水位を下回っているため、洪水災害対策支部（注意体制）を7月30日22時30分に解除しました。

1. 水位情報

平成22年7月30日（金）22時30分現在の水位は以下のとおりです。

雄物川水系玉川	長野（大仙市）	1. 90 m	（下降中）
	（水防団待機水位	2. 30 m）	
雄物川水系雄物川	神宮寺（大仙市）	3. 45 m	（下降中）
	（水防団待機水位	3. 50 m）	

2. 湯沢河川国道事務所 災害支部体制

7月30日	11時00分	洪水災害対策支部（注意体制）
7月30日	12時00分	洪水災害対策支部（警戒体制）
7月30日	18時00分	洪水災害対策支部（注意体制）
7月30日	22時30分	洪水災害対策支部（体制解除）

発表記者会：秋田県政記者会、横手記者会、秋田魁新報社大曲支局・湯沢支局

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 湯沢河川国道事務所

秋田県湯沢市関口字上寺沢64-2

副所長（河川） 阿部 富雄 （内線204）

調査第一課長 菊田 友弥 （内線351）

（直通 TEL：0183-73-5544）